

令和7年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名	下関市角島地域資源活用総合交流促進センター
所在地	下関市豊北町大字角島 8 5 3 番地 4
指定管理者	団体名称 豊北町むらおこし物産振興協同組合
	代表者 代表理事 西島 英敏
	団体所在地 下関市豊北町大字滝部 3 3 9 4 番地 2
モニタリングの実施方針・方法等	本施設の管理運営業務の確認に当たっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、指定管理者へのヒアリング等により把握しました。その後、指定管理者の選定に用いた選定基準等に示された項目ごとに、次葉のとおり、具体的な業務の実施状況等についての確認結果をコメントした上で、「モニタリングの総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた考え方」を記載しました。
担当部課 (問合せ先)	豊北総合支所建設農林水産課
	T E L : 0 8 3 - 7 8 2 - 1 9 2 7
	E - m a i l : hhnourin@city.shimonoseki.yamaguchi.jp

■ 目標値の達成度

□指標：施設の利用者数

(単位：人)

		7年度	8年度			
地域資源活用割合 (%)	目標値	53.00	53.00			
	実績値	53.03	—			
	差	0.03	—			
町内生産者の販売に係る収入額 (千円)	目標値	40,000	41,500			
	実績値	27,964	—			
	差	△ 12,036	—			
入場者数 (人)	目標値	85,000	96,000			
	実績値	83,228	—			
	差	△ 1,772	—			
イベント数 (回)	目標値	9	9			
	実績値	2	—			
	差	△ 7	—			

地域資源活用割合については減少傾向にありましたが、令和7年度においては増加し、目標を上回りました。町内生産者の販売に係る収入額・入場者数・イベント数については、目標値には達していないものの、施設の整備やメニューのリニューアルを行うなど、管理者の努力が伺えます。引き続き目標達成に向けて努力されることを求めます。

■ モニタリングの総合コメント

下関市角島地域資源活用総合交流促進センターの設置目的は、都市農村交流の促進及び農林水産業の振興を図ることにより、地域資源を活用して角島における交流人口の増加を図ることです。管理運営の実施状況については、施設の設置目的を達成しながら、指定管理者制度導入の目的である市民サービスの向上を果たしています。減少傾向にあった来場者数は、平成26年度に「死ぬまでに行きたい！世界の絶景」第3位に角島が選ばれて以降、道の駅「北浦街道豊北」や長門市の元乃隅神社との相乗効果で増加に転じていましたが、平成30年度からは減少傾向にあり、コロナ禍からは回復傾向にあるものの、社会情勢の変化や物価高騰が続く中において、今年度は、来場者83,228人、売上高132,541千円と、いずれも昨年を上回る結果となりました。なお、施設の維持管理、事業の実施については適正に行われており、総合的に良好と判断しました。

業務内容については、条例、規則等を遵守し、基本協定、仕様書等に定める業務を適正に実施しました。

自主事業については、売上高は昨年と比較し上昇していますが、コロナ禍前の水準には達していません。また角島大橋開通25周年記念として、地元や観光客を取り込んだイベントを行い、地域の活性化に向けた努力が確認できました。今後もホームページやSNSを利用した情報発信を続け、指定管理者の特色を活かして、さらなる企画運営の充実が図られることを期待します。

収支については、適正な範囲でした。めまぐるしく変動する社会情勢の中でも経営努力が行われた結果と判断します。引き続き努力や工夫を継続することを期待します。

■ 今後の業務改善に向けた考え方

本年度以降も、本施設の設置目的を達成するため、利用者が安心して利用できるような環境づくりを求めます。ここ数年の観光ニーズの変化により、観光バスの立ち寄りが減少する等依然マイナス要因はあるものの、近隣類似施設との連携やイベントの開催等、県内屈指の観光地「角島」の立地特性を活用した魅力的な地域づくりを実現し、地域の活性化の促進に資することを求めます。

食材提供コーナー・直売コーナー・直売所とより一層の連携により、イベント等の充実、来場者へのサービス向上を図り、来場者数の増加に努めることを求めます。

合目的性・公平性・効果性

施設の安全・維持管理等、施設の設置目的に沿った実施方針に基づき適切に運営されていました。施設運営や利用者への対応については、来場者数は目標値に届きませんでしたが、利用者が公平・平等に利用できるよう努力されていました。

機能性・独創性(事業への具体的な取組方)

関連法令や基本協定に沿って、施設の管理運営業務を適切に実施していました。角島の特産品を用いた商品新メニューの開発、イベントの実施等、来場者の集客に努めていました。

責任性・実行性(施設の運営体制や組織)

業務遂行に必要な人員配置や管理体制の維持に努め、関係条例、規則等を遵守して適切に管理されていました。

明瞭性・規律性(適正な事務や経理)

利用料金などの収入、施設管理費等の支出について適正に処理されていました。

安全性(安全管理、緊急時等の対応)

利用者の安全を確保するための施設の定期的な点検を行い、危険な箇所や不具合が認められた箇所については、早急な対応を行いました。また、施設賠償責任保険にも適切に加入もしていました。

社会性(環境等への配慮)

不要箇所の照明の消灯や、冷暖房温度の省エネ設定の徹底等について実施されていました。

経済性

収支については、令和7年度から利用料金を売上高割に変更したため、収入支出ともに増加しています。年間収支としては若干のマイナスとなりましたが、これも指定管理者の経営努力によるものと判断しました。

経営の健全性

指定管理者から提出された財務諸表等を確認した結果、特に大きな課題や問題はないため、経営状態は健全と判断しました。

利用者から寄せられた苦情・意見等とその対応状況

日付	内容	対応
	とくになし	